

チンゲンサイ調査方法

1 試験区ならびに調査対象株数及び面積

項目		必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積)*
試験区(1区当り)		4畝×20株=80株(4畝×10株=40株)	1.8㎡(0.9㎡)
調査対象(1区当り)	生育調査等	20株(10株)	0.45㎡(0.23㎡)
	収量調査等	20株(10株)	0.45㎡(0.23㎡)

*: 栽植密度を畝幅15cm×株間15cm、a当り4,444株としたときの面積

2 生育調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
発芽	期	播種粒数の40~50%が発芽した日	C	観察	月日	1
	良否	発芽の揃い、発芽勢の程度を観察 [良]5~[不良]1	B	観察	指数	1
定植時の 苗質	葉数	葉長2cm以上の葉	A	測定	枚	1
	葉長	最大葉長	A	測定	cm	1
生育 (収穫期)	葉数	生葉数	A	測定	枚	1
	葉身長	最大葉で測定	A	測定	cm	1
	葉幅	最大葉で測定	C	測定	cm	1
	葉柄長	最大葉で測定	A	測定	cm	1
収穫	始期	10%の株が収穫可能な日	C	観察	月日	1
	期	40~50%の株が収穫可能な日	A	観察	月日	1
	終期	収穫を終えた日又は収穫打ち切り日	C	観察	月日	1
	日数	収穫始期から終期までの日数	C	算出	日	1
障害の 発生 程度	病虫害 抽台 生理障害	障害の種類別に発生株率で 0:無 発生が認められない 1:微 10%未満の株に発生 2:少 10~20%未満の株に発生 3:多 20~40%未満の株に発生 4:甚 40%以上の株に発生	A	観察	指数	1

3 収量調査(a当り)

項目			調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
障害株数			収穫不能な病害虫および抽台、生理障害株	A	測定	株	1
収穫株数	規格内	L	出荷基準による	C	測定	個	1
		M		C	測定	個	1
		計		B	測定	個	1
	規格外		軽微な生理障害を含む	B	測定	個	1
	障害 合計		病害虫および生理障害株	B	測定	個	1
規格別収量							
規格別収量	規格内	L	出荷基準による	B	測定	kg	10g
		M		B	測定	kg	10g
		計		A	算出	kg	10g
	規格外		軽微な生理障害を含む	A	測定	kg	10g
	合計			A	算出	kg	10g
障害株 および 規格外株数 割合	病害虫		上位項目優先 (株数/栽植株数) × 100	A	算出	%	1
	抽台			A	算出	%	1
	生理障害			A	算出	%	1
	規格外			出荷基準による	A	算出	%
欠株率			(栽植株数 - (障害株数 + 収穫株数)) × 100 / 栽植株数	A	算出	%	1

4 特性調査

項目			調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
平均株重			規格内株重 / 規格内株数	A	算出	g	1
株の外観等	形状		葉身と葉柄のバランス、全体の光沢等により [良]5~[不良]1	B	観察	指数	1
	葉身色		[濃]5~[淡]1	B	観察	指数	1
	葉柄色		[濃]5~[淡]1	B	観察	指数	1
	株張り		[大]5~[小]1	B	観察	指数	1
	総合評価		[良]5~[不良]1	A	観察	指数	1

